

鈴鹿

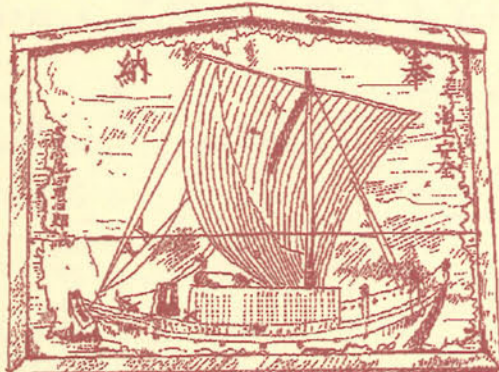
歩いてみよう

周辺

白子

～白子の由来～

白子の地名は、子安観音の本尊・白衣観音^{びやくい}に由来します。白子の繁栄は、参宮街道の宿場町でもありましたが、紀州家の特権を利用した形紙業、さらに港湾として白子の賑わいがありました。では、海産物問屋を見てまわったり自分なりのコースで、ぜひ白子のまちを歩いてみてください。



千石船の絵馬

鈴鹿医療科学大学
白子キャンパス



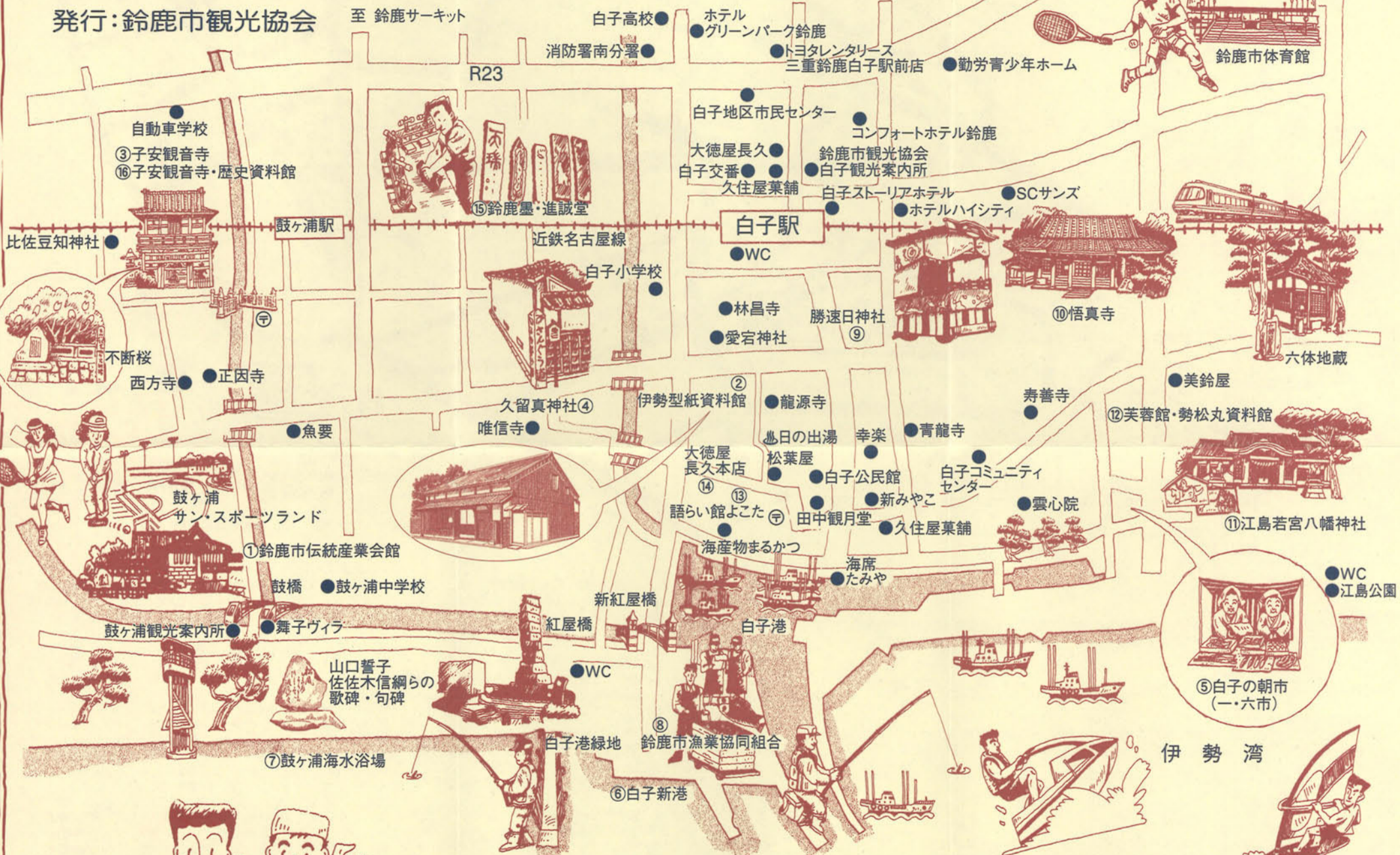
伊勢形紙彫刻の手元

鈴鹿警察署

鈴鹿市武道館

鈴鹿市体育館

発行：鈴鹿市観光協会 至 鈴鹿サーキット



【鈴鹿市伝統産業会館】①
鈴鹿市の伝統産業である「伊勢形紙」と「鈴鹿墨」の代表作品をはじめ、歴史や製造過程、道具などが分かりやすく説明、展示されています。展示中の作品は、江戸期から現在までの名匠による代表作ばかりです。また、形紙(しおり)の体験彫りもできます。
●開館時間 午前9時～午後4時30分
●休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日)、12月28日～1月4日
●実演日時 毎月第2日曜日 午前10時～午後1時～
●入館料 無料
・寺家三丁目10-1 ☎386-7511
・近鉄鼓ヶ浦駅より徒歩10分

【伊勢型紙資料館】②
平成6年3月11日鈴鹿市指定史跡として、寺尾家の住宅を鈴鹿市教育委員会が一般開放し、伝統産業である伊勢型紙や型紙の資料を展示しています。
●開館時間 午前10時～午後4時
●休館日 月・火・第3水曜日(月曜日が祝日の場合は開館)
●実演時間 毎月第4日曜日 午後1時～午後3時30分
●入館料 無料
・白子本町21 ☎368-0240
・近鉄白子駅より徒歩3分

～伊勢形紙～
伊勢形紙とは、友禅・ゆかた・小紋などの柄や文様を着物の生地にも染めるのに用いるもので、千有余年の歴史を誇る伝統的工芸用具です。和紙を加工した紙(形紙)に彫刻刀で、着物の文様や図柄を丹念に彫り抜いたものですが、形紙を作るには、高度な技術と根気と忍耐が必要です。現在その生産量は、全国の99%を占め、京都、東京をはじめ全国各地へ出荷されています。

【子安観音寺】③
「白子の子安観音」の呼び名で親しまれる高野山真言宗の観音寺。ご本尊は、その昔、鼓ヶ浦の海中から、赤ん坊に背負われて現れたという「白衣観世音」。安産・子育て・子授けに靈験あらたかで、全国各地から参拝者が訪れます。国指定天然記念物「不断桜」や県指定文化財の仁王門・銅灯籠のほかに俳人山口誓子ゆかりの「静思庵」(見学は要予約)があります。
・寺家三丁目2-12 ☎386-0046
・近鉄鼓ヶ浦駅より徒歩3分

～不断桜～
子安観音寺の境内にあるこの桜は、四季に葉や桜が絶えず、大正12年、国(内務省)の天然記念物に指定されています。この桜の虫食いの葉の文様から伊勢形紙が考案されたと言われています。

【久留真神社】④
3月の初午には「厄よけ祈願」が行われる久留真神社。地元の厄年に当たった人たちが、祈願祭を行ったあと、境内に設けた高さ4mのやぐらの上から、紅白のモチなどをまきます。それを拾うと縁起がよいとされ、多くの参拝者で賑わいます。
・白子一丁目15-15 ☎386-6951
・近鉄白子駅より徒歩7分

【白子の朝市】(一・六市)⑤
毎月1と6のつく日は、「白子の朝市」といって、江島若宮八幡神社前の一帯で午前中に市が開かれ多くの人々で賑わいます。
・近鉄白子駅より徒歩15分

【白子新港】(大黒屋光太夫出帆の地)⑥
映画「おろしや国酔夢譚」で有名となった大黒屋光太夫は、江戸時代の後期にロシアへ漂流。その後、女帝エカテリーナ2世に拝謁し、苦難を乗り越えて日本に戻り、当時のロシアを初めて紹介したことで知られています。およそ200年前に光太夫が出帆した港も現在では新しくなり、記念碑が建設されています。
・近鉄白子駅より徒歩20分

【鼓ヶ浦海水浴場】⑦
伊勢の海県立自然公園内に位置し、白い砂浜、美しい松の海水浴場で日本の「白砂青松100選」にも選ばれています。波が静かで遠浅の海は、名古屋方面や大阪方面からの若者や家族連れで賑わいます。
●開設時期 7月下旬～8月下旬
・鼓ヶ浦観光案内所 ☎388-0205
・近鉄鼓ヶ浦駅より徒歩10分

【鈴鹿市漁協鮮魚直売市】⑧
白子港で水揚げされた伊勢湾の新鮮な魚介類を鈴鹿市漁業協同組合直営で販売しています。午前中は魚の種類などが豊富なので、毎日、たくさんの主婦たちで賑わいます。また、毎月第1土曜日は、出店も設置され、多くの人々で賑わいます。
●営業時間 午前9時～
●休業日 毎週水・日曜日・祝日
・白子一丁目6281-21 ☎387-2075
・近鉄白子駅より徒歩20分

【勝速日神社と祭礼用山車】⑨
通称「かってさん」と呼ばれ親しまれています。毎年4月中旬の土・日には市指定文化財の山車4台が町中を練り歩きます。山車は、木造2階屋形高さ3.8m。漆塗り、金箔仕上げで、400年前に製作したと伝えられています。また、山車を引き立てる「見送り幕」には、鷹・唐獅子・虎・菊菘童があり、豪華なつづれ織りの刺しゅうが施されています。
・白子本町10-15 ☎372-0748
・近鉄白子駅より徒歩3分

【悟真寺】⑩
応永18年(1411年)の建立と伝えられている浄土宗の中本山格の寺。紀州藩より特別の保護を受けてきました。市指定文化財の薬師如来立像・観音菩薩立像・阿彌陀如来立像・光明真言碑や俳人山口誓子の句碑があります。
・白子本町2-38 ☎386-0062
・近鉄白子駅より徒歩5分

